

南アルプスを未来につなぐ会の活動実績

1 会議等

(1) 設立総会、理事会、運営会議

会議回数	年月日	区分	主な議事
1	令和3年 7月14日	設立 総会	○設立趣意書 ○つなぐ会の事業概要
2	令和4年 1月7日	理事会	○会員等とのつながりに関する取組 ・設立記念イベント、会報誌発行 ○県の実情紹介
3	令和4年 6月17日	理事会	○本会の今後の取組 ・南アルプスモデルの構築における本会の取組方針
4	令和4年 8月9日	理事会 (書面)	○南アルプス全体構想の策定 ○会則改正（理事会→運営会議）
5	令和5年 3月17日	運営 会議	○「(仮称) 南アルプスが輝く未来デザイン」 ・南アルプスの持つ自然環境の魅力と現状 ・地域おこし協力隊の活動と地域の魅力
6	令和5年 9月28日	運営 会議	○「南アルプスが輝く未来デザイン(案)」
7	令和6年 1月12日	運営 会議	○「南アルプスが輝く未来デザイン」の策定
8	令和6年 10月18日	運営 会議	○本会の今後の進め方 ○「南アルプスが輝く未来デザイン」を踏まえた「行動の輪」の拡大を図る手法と取組（いかわね会議）
9	令和7年 7月11日	運営 会議	○南アルプスを未来につなぐ会のあり方 (令和7年7月13日をもって活動終了)



設立総会（令和3年7月14日）

(2) 現地視察

年月日	内 容	参加役員
令和4年 7月30日 ～31日	- 川根本町資料館やまびこ視察 - 地域おこし協力隊員との座談会 - 千枚岳登山	山極壽一 会長、秋道智彌 理事、 竹田謙一 理事、松田裕之 理事
令和5年 7月20日 ～21日	- 川根本町資料館やまびこ視察 - 地域おこし協力隊員との座談会 ①千枚岳登山 or ②井川視察	①中静 透 理事 ②秋道智彌 理事
令和5年 9月14日 ～15日	- 川根本町資料館やまびこ視察 - 地域おこし協力隊員との座談会 - 千枚岳登山	佐藤洋一郎 副会長、 高野孝子 副会長 (南アルプス学会と合同実施)



千枚岳登山（令和4年7月31日）



座談会（令和5年7月20日）

2 全体構想の策定、全体構想を踏まえた取組

(1) 南アルプスが輝く未来デザイン

南アルプスがもたらしてきた数多くの恩恵や魅力を再認識し、静岡県域の南アルプスが次代に引き継がれていく姿をそれぞれの主体が共有して、行動していくため「南アルプスが輝く未来デザイン」を策定し、令和6年3月27日の定例イベントにおいて公開。



未来デザインのキャラクター



(2) いかわね会議

「南アルプスが輝く未来デザイン」を踏まえた「行動の輪」の拡大を図る取組として、南アルプスの山麓地区で活動する概ね 40 代以下の若手を対象に、一人ひとりのチャレンジが生まれ、実現する持続的で豊かな「いかわね」を創るための第一歩として、ワークショップ等を実施。

イベント名/ 年月日/会場	内 容
第 1 回 いかわね会議 令和 7 年 1 月 16 日 ～17 日 ウッドハウス おろくぼ (川根本町)	《参 加 者》 井川地区 9 人 川根本町 13 人 行政等 7 人 計 29 人 《ゲ ス ト》 ・牧 大介 氏 ((株)エーゼログループ 代表取締役) ・古川理沙 氏 ((一財)私立新留小学校 設立準備財団 共同代表)



第 1 回いかわね会議（令和 7 年 1 月 17 日）

3 設立記念イベント、定例イベント（シンポジウム）

イベント名/年月日/会場	内 容
設立記念イベント 令和 4 年 2 月 19 日(収録) ※新型コロナの状況を踏 まえ、収録の上、ユーチ ューブを活用して配信 ホテルグランヒルズ静岡	【テーマ】『南アルプスを未来につなぐためには』 1 基調講演 山極壽一 会長 2 種子保存プロジェクト成果発表 磐田農業高校「タカネマンテマ研究成果」 3 活動報告 静岡市、川根本町（南アルプスでの取組） 4 パネルディスカッション コーディネーター 山極壽一 会長 パネリスト 佐藤洋一郎 副会長、山崎 宏 理事、 松島 彩 理事、磐田農業高校校長/生徒 5 高山植物種子保存プロジェクト参加校の成果発表
令和 4 年度定例イベント 令和 4 年 9 月 26 日 静岡県庁別館 21 階 展望フロア	【テーマ】『南アルプスの魅力と未来を語る』 1 パネリスト発表 ・山本百合子 氏 ((公財)イオン環境財団専務理事) ・柏 澄子 氏 (山岳ライター・山岳ガイド) ・山崎 宏 理事 2 パネルディスカッション コーディネーター 山極壽一 会長

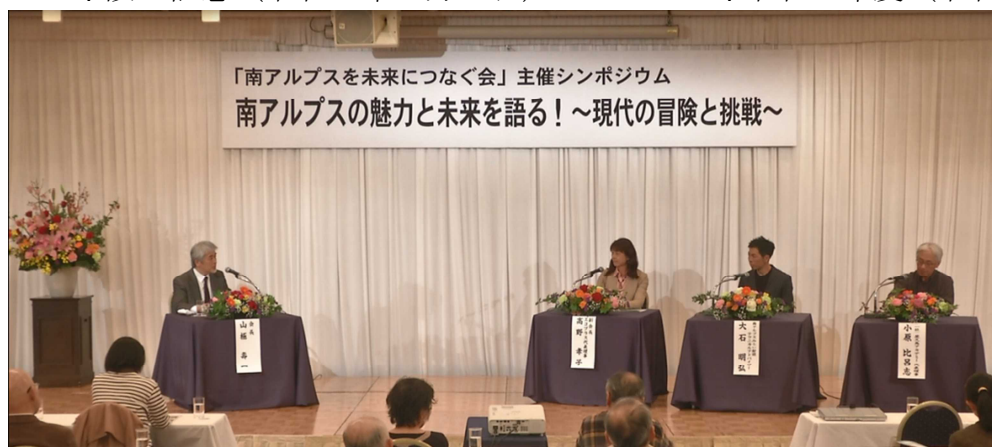
令和5年度定例イベント 令和6年3月27日 ホテルグランヒルズ静岡	【テーマ】『南アルプスの魅力と未来を語る ～現代の冒険と挑戦～』 1 パネリスト発表 ・高野孝子 副会長 ・大石明弘 氏（登山家） ・小原比呂志 氏（（一社）屋久島アカデミー代表理事） 2 パネルディスカッション コーディネーター 山極壽一 会長
令和6年度定例イベント 令和7年3月8日 グランシップ 会議室 1001-2	【テーマ】『地域の魅力を生かす未来の取組を語る ～南アルプスユネスコエコパークの次の10年に向けて～』 1 パネリスト発表 ・松田裕之 理事 ・牧 大介 氏（（株）エーゼログループ 代表取締役） ・古川理沙 氏（（一財）私立新留小学校設立準備財団 共同代表） 2 パネルディスカッション コーディネーター 山極壽一 会長



↑ 設立記念（令和4年2月19日）



↑ 令和4年度（令和4年9月26日）



← 令和5年度
（令和6年3月26日）



↓ 令和6年度
（令和7年3月8日）

4 会報誌

号数	発行年月	主な内容
創刊号 (第1号)	令和4年5月	○会長寄稿「南アルプスを未来につなぐ会発足に向けて」 ○未来につなぐ取組「設立記念イベントの開催」「南アルプス高山植物種子保存プロジェクト」 ○オススメ動画「高山植物ドローン大捜索」
第2号	令和4年7月	○本会の活動状況「令和4年度第1回理事会の開催」 ○来訪者の利便性向上に向けた取組
第3号	令和4年11月	○本会の活動状況「令和4年度定例イベントの開催」「南アルプス全体構想の策定に向けた動き」 ○未来につなぐ取組『南アルプス魅力発信ツール』の開発
第4号	令和5年3月	○本会の活動状況「南アルプス全体構想策定に向けた骨子案の協議開始」 ○次代につなぐ取組『南アルプス魅力発信ツール』完成 「南アルプス研究費助成制度の運用開始」 ○開かれた南アルプスを目指して「南アルプス交通アクセス改善検討会議の設置」
第5号	令和5年9月	○南アルプス学会の研究助成で7件が採択 ○高校生が南アルプスを登山して高山植物の生育環境を学習
第6号	令和5年11月	○「南アルプスが輝く未来デザイン」の意見募集 ○ボランティアによる防鹿柵の整備 ○「大井川に沿う赤石山地・南アルプスのジオサイトガイド」の作成
第7号	令和6年4月	○「南アルプスが輝く未来デザイン」を作成しました ○つなぐ会主催のシンポジウムを開催 ○生態系を守る取組「高山植物のドローン調査」「南アルプス高山植物種子保存プロジェクトへの新規参加」
第8号	令和6年9月	○静岡県南アルプス写真・動画コンクール作品募集中 ○林道東俣線を登山タクシーが運行しました ○南アルプス学会の研究助成で8件が採択
第9号	令和6年12月	○南アルプス写真・動画コンクールの審査会を実施 ○ボランティアの協力を得てお花畑を保全 ○南アルプスみらい財団活動報告
第10号	令和7年4月	○ユネスコエコパーク登録10周年記念シンポジウムの開催 ・南アルプスを未来につなぐ会 主催シンポジウム ・南アルプス写真・動画コンクール 表彰式・記念講演会 ・南アルプス学会主催シンポジウム、研究助成の成果発表 ・地球環境史ミュージアム主催の国際シンポジウム ○第1回いかわね会議の開催
第11号	令和7年7月	○南アルプスを未来につなぐ会の活動終了 ○会長、両副会長からの寄稿 ○南アルプス学会、南アルプスみらい財団活動報告